

公開講座の開設主旨・目的等

今般、神戸大学人文学研究科では『人文学を解き放つ』(神戸大学出版会、2023年)を刊行いたしました。本書の内容は、学術エッセイです。それぞれの学問領域において一頭地を抜くエキスパートである38名の教員・元教員たちが、自分の研究とは何なのかを根本的につきつめながら、最前線の問題意識に基づいて執筆しています。

本書において「人文学」は、読者の前に「解き放」たれました。すでにお読みになられたかたは、どのような感想を持たれたでしょうか？

そこに現われた「人文学」の姿は、まさに現実の社会問題への挑戦者であり、言葉と概念の創造者であり、古今東西のデータの分析者であり、虚偽不正なる存在への糾弾者であり、学問的真理への求道者でありました。

ある意味このような「人文学」そのものが、自由な生命力に富んだ生き物であるとも言えるでしょう。そして今や「解き放」たれた「人文学」が、鳳凰のような翼をふるって無間にひろがる時空を駆けめぐれば、新たな研究の足掛かりが生まれてゆき、まだ見ぬ世界への扉が開くかもしれません。

本講座では『人文学を解き放つ』の執筆者のなかから、4人に登場していただきます。「解き放」たれた「人文学」とは何なのかを、ともに考えてゆきましょう。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	9月23日(土)	13:30-13:40	挨拶	文学部副学部長 濱田麻矢
2		13:40-15:10	文学史に潜り込む：中華民国期のだめんず事情	教授 濱田麻矢
3		15:20-16:50	感じる・知る：「芸術」と「学」のあわい	講師 小寺里枝
5	9月30日(土)	13:30-15:00	雰囲気学ことはじめ——いま、ゲーテを読みなおす	准教授 久山雄甫
6		15:10-16:40	移動の文化・文化の移動：メキシコにおける中米移民の経験から	准教授 佐々木祐

連絡先

神戸大学大学院 人文学研究科 総務係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
TEL: 078-803-5591
FAX: 078-803-5589
E-mail: lsoumu@lit.kobe-u.ac.jp

※メールアドレスの一部(ac.jpの前など)には、メールアドレスの収集ロボット対策として半角スペースが挿入されております。メールアドレスご使用の際には、適宜修正願います。